

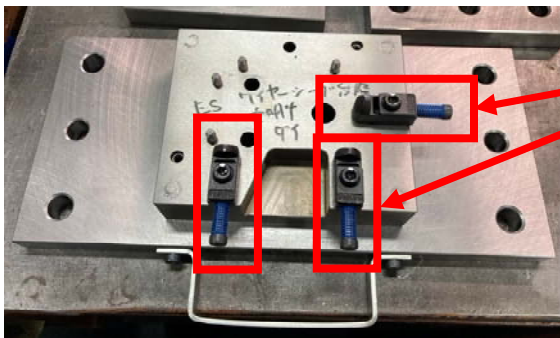


今月度は技術グループ(生産技術・品質保証・製品開発)のK・Kを紹介します!!

【金型】フィッティングガイドの位置変更



プレス金型内で加工品の位置を決めるために設置されているフィッティングガイド。従来は下型に設置されることが多かったのですが、今回の新規金型では上型に設置することで作業性の向上を目指しました!!



これがフィッティングガイド!!
材料の位置を安定してくれる
頼もしい部品!!

左の写真では下型に設置していますが、
上型に設置することで下型が広く使えます。
例えば・・・プレス後の部品が取りやすくなったり、
部品をエアで飛ばせるようになった等々

まだ上記の設置事例は少ないですが、今後に製作する金型にて採用を検討し、量産時の生産性を向上できるよう努めていきます!!



【開発】試作時からの治具、装置の検討

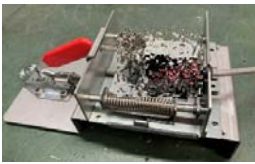
現在、開発にて防火・防煙シャッター用 避難時停止装置(商品名「メカセーフ」) 部品の改良・開発を進めています。

部品の設計、検証は元より、量産品として製造部にて生産する際の作業や品質を見越して、開発段階から治具(組立)や検査装置の試作、試用を同時並行で取り組んでいます。



←現在、このような部品を開発しています!!

組立治具です。
試作時に検討し
スムーズな量産化を
目指しています
↓



検査装置の一例です。
動作を確認するための装置で
トグルクランプ(赤のハンドル)を
用いて省力化を図っています。
仕様や検査項目に合わせて、
改良を続けます。

細かい部材が製品内で動く機構部品のため、出荷前の検査が複雑、かつ重要になります。実際の現場にて問題が起きないように、確実に、無駄なく検査できる装置を作っていきます。

また製品開発部では自社企画製品のアイデアを常時、募集しています!!
こんな工具があったらなあ・・・という要望があれば、お気軽に開発メンバーに声を掛けて頂ければと思います。

